

マルチサポートによるトップアスリートの支援

(新 規)
25年度予定額 2,299,522千円

トップレベル競技者が世界の強豪国に競り勝ち、確実にメダルを獲得することができるよう、メダル獲得が期待される競技をターゲットとして、アスリート支援や研究開発など多方面からの専門的かつ高度な支援を戦略的・包括的に実施する。

また、競技者パフォーマンスの最大化に焦点を当て、第22回オリンピック冬季競技大会(2014/ソチ)での競技や試合への最善の準備を行う環境を提供するため、選手村村外にスポーツ医・科学、情報面等から総合的にサポートするための「マルチサポート・ハウス」を設置する。

アスリート支援

強化合宿や競技大会における動作分析、ゲーム分析、情報収集、栄養サポート、コンディショニングサポート、心理サポートなど、各分野の専門スタッフが、スポーツ医・科学、情報を活用して、トップアスリートが試合に勝つために必要なサポートを実施

研究開発

日本の科学技術を活かして、オリンピック選手専用(テーラーメイド型)の競技用具やウェア、シューズ、日本人の弱点を強化するための専用トレーニング器具、コンディショニング、リカバリー方法の研究開発等を実施



ターゲット競技種目(平成24年度)

夏季競技(17競技)	陸上競技、水泳(競泳、シンクロ)、サッカー、体操競技(体操、新体操、トランポリン)、レスリング、セーリング、柔道、射撃(ライフル射撃)、テニス、バレーボール、自転車、卓球、フェンシング、カヌー、アーチェリー、バドミントン、トライアスロン
冬季競技(2競技)	スキー(ジャンプ、ノルディック複合)、スケート(スピード、フィギュア)

マルチサポート・ハウス

第22回オリンピック冬季競技大会(2014/ソチ)(平成26年2月7日~23日開催予定)において、競技の最終準備のために選手、コーチ、サポートスタッフが必要な機能(分析サポート、リカバリー・コンディショニング、コミュニケーション・リラックス、情報戦略)を選択できるサポート拠点を設置

分析サポート

- 映像フィードバック
- 映像編集
- 簡易動作分析
- 結果集積・分析

リカバリー・コンディショニング

- 栄養補給
- メディカルスペース
- リカバリープール
- トレーニング、心理サポート

コミュニケーション・リラックス

- 選手・コーチ・スタッフのミーティング
- リラックス、リフレッシュスペース

情報戦略

- サポートハウスサービスのコーディネート
- 戦況分析・調査
- 日本選手団との連携・調整
- 現地と日本との連携・調整